

アメリカ合衆国における道産水産物フェア 成果のポイント

事業の目的

水産エコラベルの認知が進むアメリカ合衆国での販路拡大に向けて、道産のホタテ及び秋サケ製品等をPRする道産水産物フェアを開催するとともに、同国の需要に適応したカレイ類の加工製品を開発し、新たな輸出商流の創出を図る。

実施結果（道産水産物フェア）

【実施場所】

ロサンゼルス quantity 店及び飲食店

【内容】

試食、展示、アンケート

事業の成果

- 今後の販売促進に資する情報となる食習慣と嗜好性を生の声で把握
- 現地量販店での販売プロモーションには、MSC認証及び安定供給が前提となることが判明
- カレイ類製品のアメリカ市場向けの改善に向けたポイントが判明

事業の実施内容

【対象魚種】

ホタテ、秋サケ、カレイ類等

【事業内容】

- ① 道産水産物フェアの開催
- ② カレイ類製品開発（ヒアリング、製品試作）

実施結果（カレイ類製品開発）

【ヒアリング等】

現地流通加工事業者 5 社に試作品等についてヒアリング
現地量販店 6 店舗において流通実態調査

【試作品】

ベトナム加工の黒がれい半製品をフリッター、バジル焼きに試作加工

今後の展望

- 量販店での販売促進に向けた安定供給と国際規格の取得
- 流通・卸関係に向けた販促活動の展開による飲食店、フードサービスも含めたプロモーション展開
- 現地嗜好を踏まえたカレイ類製品の完全製品化と販路拡大